

主催：愛知県立大学菅愛子イスパニア学教育研究奨学事業「グローバルなラテンアメリカ研究・教育の実践」

共催：愛知県立大学地域連携センター

助成：公益財団法人大幸財団

アジア・新興国プログラム 連続キックオフセミナー

【講演会】

Popular Globalization and Development: The New Global Flow of Chinese Goods in Brazil and in the Global South

Rosana Pinheiro-Machado 氏 (ブラジル・サンパウロ大学客員教授、人類学者)

ブラジルと国境を接する、パラグアイのシウダーデルエステは、海外ブランドとそのコピー商品、映画の海賊版を買い求める人々、それらを売る人々でごった返す。Camelôと呼ばれる露天商人が扱う商品の多くはメイド・イン・チャイナだ。この町の活気は、ラテンアメリカを訪れたことがある人には(ラテンアメリカ)の風景として懐かしく、初めて目にする人には自分とは違う遠い国で生きる人々と映るかもしれない。だがそのインフォーマル経済は、我々も巻き込んでいるグローバル化の中にある。中国-パラグアイ-ブラジル間の商品の流れを自らもたどって10年以上にわたり調査した、ブラジル人類学界のホープ、ピニェイロ・マシャード氏がローカルとグローバルがつながるダイナミックな世界を鮮明に描き出す。

JAN/11 (WED) 10:00 開場、10:30～12:00 講演

会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟(学術文化交流センター・小ホール)

(写真提供) Rosana Pinheiro-Machado

- ✓ 参加は無料です
- ✓ 事前登録は不要です
- ✓ どなたでもご参加いただけます
- ✓ 講演は英語で行われます(通訳なし、日本語レジュメ配布)

会場アクセス：東部丘陵線(リニモ)「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩約3分
愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3

